

第4回 発達性ディスレクシア研究会

目次

午前の部（口頭発表）＊5～10分の質疑応答を含む

9時30分

挨拶：宇野彰、加藤醇子

9時40分～10時

「IDAにおける2003年の定義について」

加藤醇子（クリニック・かとう）

座長：伊原素子（川崎市北部地域療育センター言語）

10時～10時30分

「小学生600名の読み書き力と認知機能との関連」

宇野彰（筑波大学）、Taeko N. Wydell（Brunel University）、

春原則子（東京都済生会中央病院）、金子真人（都立大塚病院）、

栗屋徳子（杏林大学医学部附属病院）

座長：若宮英司（大阪医科大学LDセンター、藍野大学）

10時30分～11時

「読み困難児における眼球運動効率の検討」—Reading課題とNon-reading課題における眼球運動の比較検討—

奥村智人、若宮英司、鈴木周平、栗本奈緒子、水田めくみ、

竹田契一、玉井浩（大阪医科大学LDセンター、小児科）

座長：宇野彰（筑波大学）

11時～11時30分

「発達過程で広汎性発達障害（PDD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、学習障害（Dyslexia、Dysgraphia）と診断された症例から3疾患の関連を考察する」

平谷美智夫、大兼政由梨、河村佳保里、川村麻悠子（平谷こども発達クリニック）、清水聰（福井県立大学）、三橋美典（福井大学）、安居敏子（彦根子ども療育センター）、大石敬子（宇都宮大学）

座長：金子真人（都立大塚病院）

11時30分～12時「発達性読み障害児4例の障害のタイプについて—仮説音読モデルによる検討—」安藤寿子（東品濃小学校）

座長：春原則子（東京都済生会中央病院）

—休憩—

午後の部（講演）＊15分の質疑応答を含む

13時～14時

「軽度発達障害にみられる読み書きの問題」

田中裕美子先生（国際医療福祉大学）

座長：原恵子（上智大学、クリニック・かとう）

14時～16時

「ディスレクシア研究の最前線」

チャールズ・W・ヘインズ先生（ボストンマサチューセッツ総合病院健康科学部）通訳：品川裕香

座長：加藤醇子（クリニック・かとう）

挨拶：若宮英司（次回主催）、宇野彰、加藤醇子